

# 新型コロナウイルス感染対策と地域安全の推進について

## ～年末年始を迎えるにあたって町民の皆さまへ～

### 【感染対策について】

現在の感染状況については、地域差や不確実性はあるものの、全国的に増加が継続すると見込まれています。免疫の減衰や免疫逃避能のある株への置き換わりなどにより、今後も多くの感染者が発生し、保健医療への負担が高まることも懸念されています。

このような状況を受け、社会経済活動を維持しながら、医療のひっ迫を招かないようにするために、政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会において、以下の3点を感染対策のポイントとする「年末年始の感染対策についての考え方」が示されました。

年末年始の接触機会が増加する時期を迎え、改めて基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

#### 1. オミクロン株対応ワクチンの早期接種

オミクロン株対応ワクチンは、従来のものより重症化予防効果、発症予防効果や感染予防効果が期待されています。冬は帰省や受験など大切な時期でもあることからまだ接種がお済みでない方はご検討ください。

#### 2. 同時流行や感染拡大が生じた場合の医療ひっ迫防止

同時流行や感染拡大が生じた場合に医療のひっ迫を招かないよう、外来受診や自宅療養に関する以下の内容をご理解ください。

- ・重症化リスクの低い方（高齢者や基礎疾患のある方、妊婦や小学生以下の子ども以外の方）は、喉の痛みや発熱などの症状が出た場合、自ら抗原定性検査キットを使った検査を検討する。陽性の場合、軽症であれば、滋賀県自宅療養者等支援センターに登録して自宅療養を行う。
- ・年末年始は医療機関の診療体制が異なるため、事前に医療機関を確認するとともに、抗原定性検査キットや解熱薬等を購入しておく。

#### 3. 十分な換気の実施等

基本的な感染対策を徹底するとともに、特に、感染力の強いオミクロン株に対して換気は重要であり、効果が期待されます。冬場は暖房器具の使用のため窓を閉め切りがちになることから室内温度に留意しながら、定期的に換気をしてください。また、帰省先では高齢の方と接する機会が多くなるため、事前に検査を受けましょう。

## 【地域安全について】

年末年始は、これまでの日常以上に身も心も慌ただしい毎日となり、つい安全意識に空間ができてしまいがちです。

この年末を安全に、そしてご自身や家族、地域の皆さまが安心して新しい年を迎えられますよう、今一度「自分の身は自分が守る」、「自らの地域は自らが守る」を基本に犯罪、交通事故、災難・災害のない年末年始を過ごしましょう。

### (防犯)

年末年始は犯罪が多発する傾向にあります。思わぬ被害に巻き込まれないよう、一人ひとりが暮らしの中で注意を怠らないようにしましょう。

- ・子どもや高齢者を犯罪から守る。
- ・特殊詐欺への対策（架空請求詐欺やオレオレ詐欺など）
- ・空き巣や車上狙い、ひったくりなどへの対策

### (交通安全)

冬季は、日没が早まり、夕暮れや夜間における重大事故が発生する恐れが高まることや飲酒の機会が増えることによる飲酒運転の増加が懸念されます。一人ひとりが交通安全意識を高め、交通事故の防止に努めましょう。

- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ・子どもと高齢者の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶
- ・シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・横断歩道利用者ファーストの推進

※横断歩道では、車ではなく歩行者が優先となる交通ルールを守り、ドライバーと歩行者がコミュニケーションをとることで、歩行者の安全確保と交通事故防止を図るものです。

### (火災予防)

冬場は空気が乾燥します。また、暖房器具等の火気を使用する機会も増えることから火の取り扱いに注意し、火災の発生を防止しましょう。

- ・寝たばこは絶対やめる。
- ・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

※竜王町消防団では、12月26日～30日の年末特別警戒期間中、町内を巡回し、警戒にあたります。

町民皆さまにとりまして、新しく迎える年が穏やかな1年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

令和4年12月

竜王町